

研究タイトル:

摂食問題行動やスマートフォン依存傾向に関連する生活習慣を推定する AI の構築

研究目的: 本研究では、スマートフォンの利用データと心理テストの結果を組み合わせ、摂食問題行動やスマートフォン依存傾向に関連する生活習慣を推定する AI の構築を目的としています。

研究手法: 被験者から収集したスマートフォンの利用時間やアプリの使用状況などのデータを、心理テストの結果と合わせて詳しく調べます。その結果から、摂食問題行動やスマートフォン依存傾向に関連する生活習慣の特徴を、簡単にわかりやすく説明できるような共通点を見つけ出し、モデル化します。

問い合わせ先:

研究責任者：河合啓介

所属：国立国際医療研究センター国府台病院心療内科

Eメール：kohnodaipsm2@gmail.com(アンケート内容や研究内容に関するご質問について)
ドコモインフォメーションセンター(dポイントやdポイントクラブアンケート等に関するご質問について)

151 (ドコモの携帯電話からは局番なし)

0120-800-000 (一般電話等から)

(いずれも年中無休、9:00-20:00 の受付)

※(<https://dpcq.macaron.docomo.ne.jp/faqinfo> 参照)

FAQ 一覧

1. 研究参加にはどのような条件が必要ですか？

- 18 歳から 29 歳の d アカウントを有する Android スマートフォンユーザーで、研究に参加することに同意が得られた方が対象です。

2. 研究参加のためには何をしなければならないですか？

- スマートフォンの利用データの統計分析に対する同意と心理テストへの回答が求められます。すべての手続きは、プライバシーを保護するための厳格なガイドラインのもとで行われます。

3. この研究の参加から得られる利点は何ですか？

- 参加に対する謝礼として d ポイントを受け取れます。また、本研究の結果、摂食問題

行動やスマートフォン依存傾向を早期に発見できる社会的利益が得られる可能性があります。

4. 個人情報はどうに保護されますか？

- すべての個人データは匿名化され、研究目的以外には一切使用されません。データは適切なセキュリティ技術を用いて安全に管理されます。

5. 研究結果はどうに利用されますか？

- 収集されたデータと分析結果は、科学的な論文やカンファレンスでの発表、報道発表、商用サービスなどに使用されることがありますが、いかなる場合も個人を特定できる情報は公開されません。